

令和 7 年度 第3回 大阪市立栄小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立栄小学校
 校 園 長 名 岸本 昌悟

日時	令和8年3月10日(火) 18時～19時(1時間)	
場 所	大阪市立栄小学校 1階 生涯学習室	
出席者	委員 など	浅田正仁(会長) 北口武司(委員) 脇原健二(委員) 瀬川晴美(委員) 萬代加代子(委員) 藤原照久(次期委員候補)
	校 園	岸本昌悟(校長) 村松勇介(教頭) 山本大斗(教務主任) 加藤基寛(人権教育部長)
	区役所	濱田俊通(課長)
議 題	(1) 令和7年度 大阪市小学校学力経年調査の結果について (2) 令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について (3) 令和7年度 運営に関する計画 最終評価について (子どもアンケート・保護者アンケートの結果を含む) (4) 次年度の学校協議会について (5) その他	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 経年調査結果について協議の結果は、次のとおりである。 ・3年生の各教科の平均正答率が市平均を下回っている。 ・各学年、社会の正答率が他の教科に比べて低い。 ・4年算数、6年算数については、市平均を上回っている。	○3年生はコロナ禍により保育園・幼稚園時代の集団生活が影響している世代である。経験値の差が、正答率にも表れているのではないかと。子どもが「なぜ?」と思えるような環境を整えるとともに、社会経験を積みさせながら、対策を図っていく必要がある。
	(2) 男女ともに調査の8項目中、3項目で全国平均を上回った。質問項目から、体を動かすことや体育の授業が楽しいと答える児童の割合は高い。	○平均値が高いのは、瞬発的な力を必要とする項目である。20m シャトルランは平均値が低く、持久力を高める取組が必要である。「朝ご飯をきちんと食べる」といった生活習慣も、定着させていきたい。
	(3) 「自分には良いところがあると思う」「食後はみがきをきちんとしている」の割合は、昨年度より大きく高まっている。保護者アンケートの回収率は、子どもアンケートの回答率よりも低くなっている。	○集団登校で来る子どもは、あいさつもきちんとできている。アンケート未提出の保護者や、朝集団登校で来られない子ども、遅刻して学校に来る子どもについて、粘り強く見守っていく必要がある。
(4) 次年度も、予定通り3回の協議会を実施することを確認した。		
協 議 資 料	○ 令和7年度「大阪市小学校学力経年調査」の結果 ○ 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果 ○ 令和7年度「運営に関する計画」最終評価 ○ 令和7年度 子どもアンケート・保護者アンケートの回答結果	
備 考	傍聴者[0]名	